

グループホームフィオーレ弥生

運営推進会議

※8/12 予定でしたが、コロナ感染により日程変更させていただきました。

日付 令和7年9月18日

場所：グループホーム フィオーレ弥生

司 会：森本 一美

参加者：宮崎様（東部北地域包括支援センター）

木下様（弥生中央町内会会長）

諏訪様（ご家族）

武田様（ご家族）

1. 事業運営報告

■7月8月の介護別サービス利用状況

	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
7月	0名	3名	4名	6名	2名	2名	17名
8月	0名	3名	4名	6名	2名	2名	17名
9月	0名	4名	3名	5名	2名	2名	16名

利用状況

- ・男性 6名 女性 10名 計 16名
- ・車椅子 7名
- ・最高年齢 男性 95歳 女性 102歳 平均年齢 88歳
- ・平均介護度 2.7
- ・空き状況 2名（9月中入居予定2名あり）待機者 2名

入退去内訳

【退去】

- ・6/26 看取り介護にて逝去
- ・6/20 看取り介護にて逝去
- ・8/29 看取り介護にて逝去
- ・8/29 入院中、逝去

【入居】

- ・ 7/17 （在宅看護困難となり、事情あり緊急入所）
- ・ 7/28 （退院後、施設入所）
- ・ 9/1 （在宅より入所）

サービス内容・行事等

7月

- ・ カラオケ & 食事会

お弁当を人数分手作りし、外でピクニック気分を楽しむ予定だったが、気温が低く室内にて実施。

- ・ お誕生会

（オードブル、いなり寿司を手作りし、外で実施）

- ・ 土用の丑の日（ひつまぶし）

8月

- ・ ホットケーキ作り

- ・ 夏祭り

9月

- ・ 敬老会

3. 7月8月の事故報告

7月

インシデント 6件 皮膚剥離1件、内服薬吐きだし1件、未薬1件、転倒、転落3件
アクシデント 1件 転倒による骨折 1件

8月

インシデント 3件 転倒、転落 3件 その他 1件
アクシデント 1件 顔面、頭部の打撲 1件

4. その他

【職員の採用】

7月～ 夜勤専従パート職員 1名

9月～ パート調理員 1名

【職員の退職】

8月より有休消化後の退職

- ・パート看護師 1名

9月より有休消化後の退職

- ・介護職員 2名
- ・調理員 1名

【資格保有者数】

介護福祉士 9名

介護初任者研修等 4名

【訪問看護との契約】

- ・8月より訪問看護ステーションはまなすと契約。週1回の健康チェックの他、24時間体制で緊急時の対応や相談が可能となった。又、個人契約となるが、褥瘡処置や点滴等を現在も行っており、医療体制の充実が図れるようになった。

【かかりつけ医】

- ・ご家族の承諾のもと、かかりつけ医が吉川メディカルクリニック、みよし内科クリニックとなり、全利用者様が訪問診療となった。

【かかりつけ薬局】

- ・加藤薬局に依頼。薬剤師に相談しながら、服薬ミスを起こさないように薬袋に日付の印字、薬の効果や注意点等の相談の他、状況や状態に応じて薬がスピーディーに配達されている。

【質疑応答】

1. 7月に転倒による骨折事故があるが、原因と対応について

- ・夜間、ベッドから立ち上がる際に足をひねり、足の甲を骨折してしまった。
施設側で受診対応を行なった。転倒事故や急変等がある場合、ご家族に報告し症状に応じて施設で受診を行っている。

2. 薬内服の際、ゼリー等の使用はしているのか？

- ・むせ込み等の症状あり誤嚥の可能性が高い方は使用するが、まずは、ご本人にゆっくりと薬の袋を見せ説明。ご本人にこれから薬を飲むという感覚を促している。ご本人が認識していない状態で与薬する事により咽込みや呑み込まない事が起きていると思われる。見守りや部分的な介助で内服できるように支援している。

3. 利用者様は皆さま落ち着いているのか？

- ・「家に帰らないと」「何かしないと」と落ち着かない状態の方もいる。ご本人自身が辛い状況にあり、関わり方や環境の工夫、内服調整を行い、精神安定を図っている。

4. その他

- ・利用者様には出来るだけ自由な環境の中にお過ごし頂けるようにする事で、精神安定につながり、意欲向上し身体機能の向上が図れている。オムツだった方が布パンツになったり、車いすを介助で移動していた方が自走出来るようになったりしてきている。
又、日中の活動の中に様々なお手伝いや体操、カラオケ等を取り入れ、楽しみながら活動的に生活できるように支援している。
認知症や高齢になり、孤独を感じるようになり精神症状が悪化している方も多くみられ、「人とのふれあい」「笑うこと」を大切に、「生きていたい」につなげるケアを考えながら支援していきたい。